



春日井ロータリークラブ  
2014~2015年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

# ロータリアンのフェロウシップで、 世界・地域に、何か良い事をしよう!

植物園 ニュートンのリンゴの木

会 長 : 加藤 久仁明 例 会 日 : 金曜日 12:30~13:30  
副 会 長 : 蓮野 美廣 例 会 場 : ホテルプラザ勝川  
副 会 長 : 山田 治 事 務 局 : 春日井市鳥居松町5-45  
幹 事 : 近藤 太門 T E L : (0568) 81-8498  
会報委員会 : 長谷川 英輝 F A X : (0568) 82-0265

E-mail : ksgl-rc@gaea.ocn.ne.jp



## 本日のプログラム

- ・点 鐘 和田 了司君
  - ・ ROTARY SONG 「われら日本のロータリアン」
  - ・ 今月の歌 「灯台守」
  - ・ ビジター紹介 加藤久仁明君
  - ・ 食事・歓談
  - ・ 委員会報告
  - ・ 祝 福
  - ・ 卓 話 場々大刀雄君
  - ・ 各委員長挨拶
  - ・ 幹事報告 近藤 太門君
  - ・ 点 鐘 加藤久仁明君
- 今月の歌

### 灯台守

こおれる月かげ 空にさえて  
ま冬のあら波 よする小島  
思えよ灯台 守る人の  
とうときやさしき 愛の心

### 今月の祝福

#### 会員誕生日

1日 林 憲正君	1日 磯野 俊雄君
3日 小川 長君	9日 朽本 正樹君
17日 中川 健君	19日 新美 治男君
21日 和田 了司君	25日 岡島 良樹君
29日 宅間 秀順君	

#### 夫人誕生日

4日 風岡 保広君・鈴子さん  
21日 藪下 尚武君・朱美さん  
26日 朽本 正樹君・恵子さん

#### 結婚記念日

2日 伊藤 一裕君 2日 宅間 秀順君

#### 世界理解月間

例 会 予 定	2月27日(金) 卓話 峠 テル子君	2月28日(土) 3月6日例会変更 補助金事業の為 少年自然の家 10時	3月13日(金) 理事役員会 11:30 クラブ協議会 13:30 祝福、卓話加藤宗生君 各委員長挨拶	3月22日(日) 3月21日例会変更 IM 14時~ ナゴヤウエスティンキャッスル
------------------	-----------------------	---	---	--

ホームページ : <http://www.kasugai-rc.jp>

## 2015年2月20日(金)2220回(2月第3例会)

5日 大畑 一久君 11日 山田 治君  
16日 清水 勲君 21日 藪下 尚武君

### アテンダンス表彰

12ヶ年 近藤 太門君  
4ヶ年 成瀬 浩康君

### 先週の記録

#### 会長挨拶

会長 加藤久仁明君

今日までもって皆さんに悲報を伝えなくてはなりません。第33代会長の塚本兼光さんが、2月7日ご逝去され、9日に家族葬が行われました。心からお悔やみ申し上げ、ここで皆様と共に1分間の黙祷を致します。

さて、今月は世界理解月間です。世界各地の国の文化民族を知り、理解を深め様との事です。春日井ロータリークラブか、韓国南釜山 RC、台湾東港 RC と姉妹ロータリークラブを締結しています。カナダ国ケローナ RC、フィリピン国セブ RC と友好ロータリークラブを結んでいます。姉妹ロータリーとの交流は、最近5年毎の姉妹ロータリー継続締結式にこちらから2クラブへの訪問と、各クラブの周年事業に参加と言う交流に終わっています。昨年当クラブは45周年でしたが、2クラブを呼ばなかった理由は、南釜山 RC は同年55周年と言う事で、両クラブで前年度の締結の折り、話し合い「0周年の時に相互訪問をしましょう。5周年は止めましょう」との約束をして来た為、呼ぶ事を止めました。姉妹クラブの両クラブとも気さくなクラブです。新しく若い方が当クラブ多く入られましたので、是非、次回の締結継続式に参加され、2クラブのメンバーと交流を図って下さい。特に東港 RC は、酒を酌み交わすのが大好

E-mail : [ksgl-rc@gaea.ocn.ne.jp](mailto:ksgl-rc@gaea.ocn.ne.jp)

きですので、若手の酒豪の皆さん参加をお待ちします。来月の4日から7日まで、フィリピン セブ RC に、訪問して来ます。3年前から行っている「あしながおじさん事業」の第3次の選考に行っておりまいます。第3次の当クラブのあしながおじさんがすべて決まっていますので、年間3万円、2年間の面倒を見ると言う事で、帰国後、募集致しますので宜しくお願い致します。将来、セブ RC とは、この「あしながおじさん事業」の継続と、「セブ島小学校水洗トイレ寄贈及びメンテナンス事業」で、姉妹 RC を締結する可能性が有りますので、その折の、理事・役員の皆様宜しくお願い致します。海外に仕事、遊びでお出かけの際には、時間が有れば、その国のロータリークラブの例会に、メイキャップ参加して交流を図って来て下さい。その折には、クラブバナーをお持ち下さい。

**幹事報告 幹事 近藤 太門君**

卓話をしていただいた、朽本正樹君、自己紹介の卓話の藪下尚武君お二人有難うございました。J C の皆さん、よくお越下さいました。今後もよろしくお願ひします。

では幹事報告をさせていただきます。

※ 今月の21日(土)地区大会第1日目として、半田市福祉文化会館で11:30受付で開催されます。この日の出席義務者は、今年度の会長、幹事と次年度の会長幹事の四人です

※ 翌日の22日(日)名古屋キャッスルで、地区大会2日目があります。大会への出席義務者は以下の通りです。登録受付は9:00からです。

※ 地区から米山奨学生の世話クラブとカウンセラーの依頼あります。次年度の奨学生は、中部大学で、「国際関係学」を専攻しているネパール出身の女の子です。地区から依頼を受けていただく会員さんを加藤会長と協議をして、決定次第発表しますので、その際はよろしくお願ひします。

※ 第7回地区国際奉仕委員会が、3月11日(木)15:30からガバナー事務所会議で行われます。出席義務者は、地区国際奉仕委員の峠テル子君です。よろしくお願ひします。

幹事報告は以上ですが、先程会長がお話をされましたが、塚本兼光会員がお亡くなりになったのは本当に残念でありませんが、この後、塚本さん宅へ弔問にお伺ひします。

**◎例会変更の案内**

名古屋丸の内 RC	3月5日(木) 3月6日(金) 記念例会の為 クレストンホテル
名古屋北 RC	3月4日(水) 3月4日(水) 記念例会の為アパホテル

名古屋みなと RC	3月6日(金) 3月6日(金) 丸の内 RC 記念例会の為クレストンホテル
-----------	--

**出席報告 委員長 伊藤 純君**

会員 59名	欠席 18名	出席率 69.5%
先々週の修正出席	欠席 2名	出席率 96.7%

**ニコボックス報告 委員長 古屋 義夫君**

○ふたりの卓話を楽しみにしています

加藤久仁明君  
 ○卓話をさせていただきます 藪下 尚武君  
 ○卓話をさせていただきますので宜しくお願いします 朽本 正樹君  
 ○お2人の卓話に 近藤 太門君  
 ○藪下くん朽本くんの卓話に 古屋 義夫君  
 ○卓話に 場々大刀雄君  
 ○卓話を楽しみにしています 宅間 秀順君  
 ○おとといは40回目の結婚記念日でした。ルビー婚と言うそうです。50年を目指して頑張ります 山田 治君  
 ○2/19~24 迄春日井 RC クラブ写真展を清水屋春日井店 4F で開催いたします 北 健司君  
 ○朽本会員、藪下会員の卓話に期待して

貴田 永克君  
 ○卓話に 伊藤 正之君  
 ○卓話を楽しみにしています 速水 敬志君  
 ○2/28 ニュートン例会にお出掛けください

青山 博徳君  
 ○いつも有難うございます 大橋 省吾君

○今日も宜しくお願いします  
 足立 治夫君 磯野 俊雄君 梅村 守君  
 太田 弘道君 大畑 一久君 岡嶋 良樹君  
 亀谷 鉦一君 加藤 茂君 河村 哲也君  
 川瀬 治通君 志水ひろみ君 清水 勲君  
 芝田 貴之君 社本 太郎君 名畑 豊君  
 野浪 正毅君 蓮野 美廣君 日比 雄将君  
 森田 誠君 屋嘉比良夫君 成瀬 浩康君  
 ○ご協力ありがとうございます。 古屋 義夫君

**卓話 朽本 正樹君**

私は、自分の所得税に関しては、E-tax にて申告をしていますが、昨年は少し、他の自治体に寄付をしましたので、寄付金控除を受ける事ができる、ふるさと納税について話をしたいと思います。テレビ等でも時々紹介されている、寄付をすると、そのお礼として、地方の特産品がもらえるという事で、今話題の、自分が住んでいる自治体に収めるべき税金を、自分が寄付したいと思う自治体に税金を委譲する制度です。たとえば、春日井市に住んでいる人が、下呂市(親父の田舎)に寄付をしたいと思えば、寄付した後

に、確定申告をする事により、翌年の春日井市に収めるべき住民税が1万円減額される制度です。

実際には、下呂市には1万円すべてが収入になると思いますが、春日井市の税金は1万円すべて減るわけではなく、国税である所得税と県民税と春日井の市民税と合わせて1万円の控除を受ける事になるようです。

この制度は平成20年からあったようですが、税金の格差是正という事で、都市部の税金が地方に流れる事を期待してできた制度です。

しかし、自分が住んでいた田舎とか、応援したい自治体が特別に、あれば別ですが、春日井市に住んでいる人にとっては、自分の税金は、春日井市の為に使って欲しいと思っている人が多く、他の自治体に、特別に寄付をしようとは思わない人が多いのではないのでしょうか？ところが、先ほど述べた、プレゼントが、付く事により、世間の注目が集まりました。

しかし、自治体側にも言い分があり、小さい頃は田舎に住んでいて、働くようになったら都会に移り住んだ人の場合。小さいころは田舎で、小学校、中学校、と無償で教育を受けたでしょ。図書館もタダで、勉強させてやったでしょ。稼げる頃になったら、都会に税金を納めるとは何事だ、ということです。というのが背景です。

寄付の仕方は、窓口に行く方法以外に、「ふるさとチョイス」という代行サービスがあります。ふるさと納税制度のある、全国の市町村の一覧がでており、インターネットで全て手続きをすましてくれ、寄付金もクレジットカードで決済できます。興味があれば検索してみてください。他にもいろいろサイトはあると思います。

結局この制度、国全体でみれば、税金が右・左に動くだけで、納税額の総額は同じですので、国全体としては、プレゼントの特産品の分だけ損の様な気がしますが、そこは、当然、プレゼントは、地元から調達する事になりますので、それによりその地域の生産や売上げが増える事になるので、「これはこれで、良し・・・」という事だと思えます。今年から、限度額が2倍になったようですので、国も後押しをしているようです。

申込書には、金額・支払方法・欲しい特産品などの記載項目があり、それ以外に、寄付金の使い方を指定できる項目があります。

1. 地域振興・経済の活性化
  2. 自然環境・文化財の保護
  3. 高齢者福祉
  4. 青少年育成
  5. その他、市長に一任 に分類されている
- 場合が多いようです。

最初は、肉や魚が欲しいだけで、ふるさと納税をしていたので、お金の使い方は、あまり意識し

ていませんでした。地元の問題に一番頭を悩んでいる、市長に一任しておいた方が良いと思い、最初は市長に一任を選んでいたので、

そのうち、せっかく自治体が使いつ方を指示してくれと言っているの、その後はすべて青少年・子供に関する事項にチェックをして、指定しました。

自治体によっては、城郭・里山の整備等、特定の目的を提示している場合もあります。

この制度の趣旨は、地方に元気になって欲しいというのが、一番の趣旨ですが、使い方まで指定できるという事は、一歩踏み込んだ、地域への参加になりますので、特産品目当てというところも、正直なところではありますが、地方の問題を考える、きっかけになると思いますので、春日井市の税金が減ってしまいますが、一度行って頂いても宜しいかと思えます。

## 卓話

## 藪下 尚武君

ただいま、ご紹介にあずかりました。藪下尚武です。本日の卓話を担当させて戴きます。

先ずは、栄光のある春日井ロータリークラブの諸先輩に対し高い所からお話しさせて戴きます。私の推薦者である速水社長よりさらりと自己紹介をするように言われましたのでさくっと自己紹介をさせて戴きます。

私の職業は人材派遣会社を経営しています。社名は株式会社ABICT（アビクト）といいます。現在、会社は春日井市割塚町にあります。

1995年頃東京にて起業していた広告代理店がスタートです。

社名の由来“**A・B・I・C・T**”

A・・・ALL（すべて・あらゆる）

B・・・BUSINESS（しごと・使命）

I・・・INFORMATION（情報・案内）

C・・・CONTROL（調整・統制・制御）

T・・・TOWER（情報発信）

自宅は春日井市柏井町5丁目です。

今は再婚した妻と娘とビーグル犬1匹とトイプードル2匹と雑種のネコ1匹で暮らしております。自己紹介はこれにて終わってしまいましたが、少し短いと思いますので、今後の事業ビジョンと社会問題となっている非正規労働者・少子高齢化・老後の介護問題についてお話をしたいと思います。政府やマスコミは非正規労働者が不遇されていると盛んに言われますが、雇用する側にも様々な事情があり、簡単には解決できない問題だと思えます。

世間でいう非正規労働者とは「パートタイマー・アルバイト・派遣社員」ただパートというのは日々

3~4 時間働くスタイル アルバイトとは学生が休みを利用して働くスタイル 主に世間でいう非正規労働者とは派遣社員です。ただ世間でいうように派遣スタッフは冷遇されているわけではありません。当社に面接に来る派遣スタッフも免許証がない・車がない・ひどいのは住居もない環境です。そのような環境下の中我社にて住居を斡旋し尚且つ、住居から勤務先まで送迎しております。スタッフの中には社員に登用されると責任等を負わされる、スキルUPするためには勉強をしなくてはならない、若人が入れば指導・教育をしなくてはならない等と煩わしさが向いていないの思いから長年派遣社員として就業してきたと思われる。

現状のスタンスを望んでいるのが現状だと思います。

ただ我社の派遣スタッフの中には年齢も 60 近いのも多々おります。ただ 60 歳になって仕事がなくなれば、生活ができなくなります。それは、わたくしにとっても本意では有りません。

それに、よって働ける環境下を提供できるように新規事業（警備会社）を設立する為に 2 年ほど前から事業計画をたて社員を出向させ様々な資格を取得させ許認可を取得できる状態までになりました。それにより本年 3 月より新会社を設立できる運びになりました。

次に少子高齢化問題がありますが、10 年後には 65 歳以上の 5 人に一人が痴呆症になるといわれております。今現在でも介護事業者は介護士不足等にてキャパオーバーな状態が起こっているのが現状だと思います。

私事ですが、兄も 22 歳の時に統合失調症と診断され、当時はメジャーな病気ではなく父や母も大変苦労したと聞いておりました。

その母親も 77 歳で痴呆症を発症し 8 年間自宅にて介護をしましたが、私も会社員で有った為わたくし一人では介護が到底出来ずに日々を過ごしていました、そんな折現在の妻と出会い二人三脚で母の面倒を診る事が出来たと思います。そして妻には感謝してもしきれない気持ちでいっぱいです。今後は、高齢化・介護施設不足・介護士不足が進む中、私と同じような環境になる人が今後はより一層増えると思います。又、私も今までに様々な事業に携わり会社とは営利目的の集団だと考えておりましたが、そうではなく“みんなが幸せになれる”集団だと思いました。

では私たちが出来る社会貢献は何かと自答自問した結果が上記だと検討しました。

そう考えて 3 年後を目標値とし我社の社員と介護の勉強し 1 年後には専門知識のある介護施設に出向させ 2 年後には介護事業を設立したいと思います。まずは訪問介護・ディサービス・小規模多機

能施設まで作りたいと思います。

私も栄光ある春日井ロータリーに入会させていただき様々な分野の諸先輩がおられ有り余る知恵と豊富な経験熱い情熱を持っておられるので何か助言でもあれば嬉しく思います。

本日はわたくしの未熟な卓話にお付き合い下さって有難うございます。



春日井 JC 青年の船 会員拡大 PR



卓話 藪下 尚武君



卓話 枋本 正樹君